

虫, 魚, 鳥, .. 草, 木, ... 人

豊かな生命(いのち)に育まれる私たちの地球。約40億年に及ぶ生命の歴史は、この地球に多種多様な生物をもたらしました。私たちがその一員であり、その恵みの中で生活し、さまざまな文化を築いてきました。この生物多様性の世界を探りながら、その素晴らしさを守り、子どもたちのための未来へ伝えましょう。

1 生命の誕生・進化と地球環境の形成

生物の進化・絶滅の歴史は、生物多様性の増大とともに、豊かな大気や水などの環境をもたらした。

2 生物多様性ワールドの探求

地球上で記録された生物は160万種以上、生物多様性の世界を調査研究していくことは、将来のためにも重要である。

3 都市化・温暖化と生物多様性の危機

多くの動植物の絶滅・減少や外来生物の増加など、深刻な問題が、人間によって引き起こされている。

4 生物多様性の宝庫、里山・里沼・里海

かつての人々の暮らしは、地域の生物多様性を育み、自然と人間が調和・共存する持続可能な生態系を育んだ。

5 家のまわりの生物多様性

自然のリズムのなかでの人々の暮らしは、多くの動植物が生息・生育する環境をもたらした。

6 私たちの暮らしと生物多様性

里山、里海、野生動物、まちづくり、食、木材、水、燃料、田んぼ、米、森林療法、ゴミ問題等をみんなで考え展示する。

7 生物多様性を子どもたちの未来へ

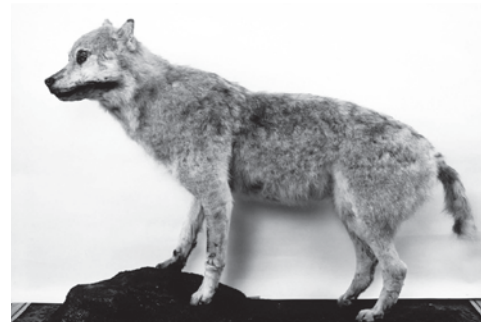
生物多様性を「理解し」「守り」そして「活用する」ため、多くの人々が一体となった取り組みがはじまっている。



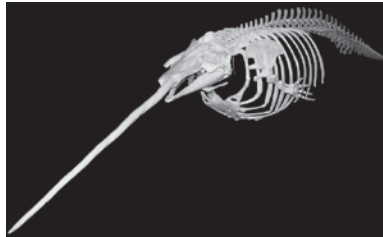
▲古生代の三葉虫



▲新生代第四紀のスマイロドン



▲ニホンオオカミの剥製(和歌山大学所蔵)



▲歯が牙に変化したイッカク(クジラ類)雄の標本



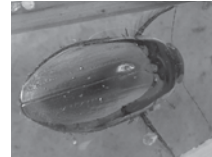
▲絶滅危惧種フクジュソウ



▲氷期の遺存種ヒメコマツ



▲時田直善作「寧日/鶴その3」(市原市所蔵) 昭和23年に千葉に飛来したトキの姿



▲絶滅危惧種 シャープゲンゴロウモドキ

●関連行事

★生物多様性入門講演会「生物多様性とは」

8/22(土) 13:30-14:30

(当日先着200名)

★体験イベント「押し花でうちわとしおりを作ろう」

7/25(土)、8/2(日) 10:00、13:00 (各2時間)

(小学生以上、3年生以下は保護者同伴)

- 南房総の海辺と森を歩く 7/11(土)※
- 昆虫標本の作り方 7/20(祝)※
- 夏の山の昆虫 7/25(土)※、26(日)※
- 川の生きもの 7/25(土)、8/22(土)
- 景観を探る 7/25(土)、8/29(土)
- 夏の昆虫 8/9(日)※

- 生態園観察会 7/19(日)、20(祝)、8/20(木)、22(土)※
- ミュージアムトーク(生物多様性関係) 7/4(土)、5(日)、12(日)、18(土)、19(日)、20(祝)、26(日)、8/8(土)、9(日)、22(土)、23(日)、29(土)、30(日)

※印は要事前申込み 【関連行事の開催場所、時間等はお問い合わせください。】

●生態園トピックス展

「舟田池のカイツブリ・小さながんばりやさん」

6/9(火)-8/30(日)

秋の展示 生物多様性2：人と自然のかかわり

「縄文の躍動 -海と生きた人々の文化-」

9/26(土)-

11/23(祝)

●開館時間 午前9時～午後4時30分(入館は午後4時まで)

●休館日 この企画展開催期間中、本館は7/6(月)と7/13(月)のみ休館します。また、生態園は7/20(祝)以外の月曜日と7/21(火)はお休みします。

●入場料 一般500円(400円) 高校・大学生250円(200円) カッコ内は20名以上の団体料金、生態園は無料です。

※次の方は入場無料です。中学生以下/65歳以上の方(年齢を示すものを提示) 身体障害者手帳・精神障害者保健福祉手帳・療育手帳をお持ちの方(手帳を提示)及び介助者

●交通案内

【電車・バスをご利用の場合】

- JR千葉駅(京成千葉駅でも可) 東口7番乗り場から京成バス「大学病院」、「大学病院・南矢作」行き、同6番乗り場からはシティバス「川戸都苑」行きで約15分。「中央博物館」バス停下車、徒歩7分。(本数多い)
- JR千葉駅(京成千葉駅でも可) 東口2番乗り場から千葉中央バス「中央博物館」行きで約20分。終点の「博物館・文化ホール」バス停下車、徒歩1分。(本数少ない)
- JR蘇我駅東口2番乗り場から小湊鉄道バスまたは千葉中央バス「大学病院」行きで約15分。「中央博物館」バス停下車、徒歩6分。(本数少ない)
- 京成千葉寺駅から徒歩約20分。(蘇我駅からのバスは千葉寺駅を経由します)

【自動車をご利用の場合】

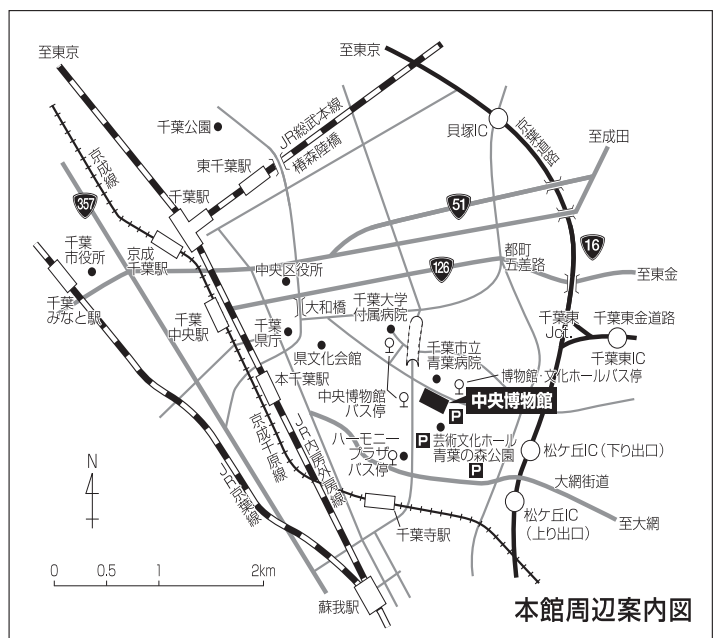
- 京葉道路「松ヶ丘」インターから大網街道を市街地方面へ。「県立青葉の森公園北口駐車場」の利用が便利です。(駐車場は有料です)

千葉県立中央博物館

〒260-8682 千葉市中央区青葉町955-2(青葉の森公園内)
電話 043-265-3111(代表) FAX 043-266-2481
ホームページ <http://www.chiba-muse.or.jp/NATURAL/>



モバイルサイト



本館周辺案内図